

# 通信 たま・あさお 第33号

since 1995.12  
2015年1月発行

NPO 法人たま・あさお精神保健福祉をすすめる会(SKY)

〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2959 川崎きた作業所内

TEL : 044-299-6526 / FAX : 044-922-6628 / HP : <http://www.sky1995.com/index.html>



## ありのままに

SKY理事 三橋良子

昨春、私たちは、グループホーム移転を巡って、近隣住民の方々から強い不安と抗議の声を受け取りました。精神障害は見えない障害とされています。疲れやすさなどの障害特性が市民へ理解されにくく、また、国の隔離収容政策や事件報道の影響を受け「怖い、何をするかわからない人」などの視線に当事者・家族はさらされていることが、顕在化することとなりました。

住民の不安の声を聞いた当事者からは「自分も病気になる前は、精神障害者が怖かった」の声もあがり、市民の偏見・差別は、実は私たち自身の内なる偏見・差別であると思直しました。病気になったことを受け入れられない、人に知られたくない、できるなら隠していたい。そんな思いに駆られたことのある当事者・家族は多いのではないのでしょうか？しかしながら社会のバリアフリーを進めるためには、病気や障害と折り合いをつけながら、自分らしく暮らしている当事者本人のありのままの姿が何よりも説得力を持つと思います。それは当事者にとっては、社会の冷たい風にさらされる危険を伴うものでもありますので、その危険を補いあまるほどの支援者の決意が求められると思います。それは当事者の力を信じ、差別を許さないという覚悟でもありましょう。

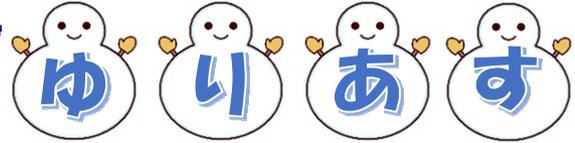
6月に行われた平成26年度総会では、「みんなが主役の文化祭」をコンセプトに、記念イベントを実施し、200名が参加しました。また、12月に多摩市民館で行われた第5回障害者週間連続フォーラムでは5つの法人と共催して「統合失調症がやってきた」を開催し、怒って泣いて笑いあう一日を過ごしました。当日ご参集いただいた600名を超える方々、支えてくださった多くの方々に深く感謝いたします。

「ピンチはチャンス」でもあります。これら多くの人とつながる経験から私たちは多くの勇気と感動を得ました。ひとりひとりが「世の中もまんざらではないな」と思えるような出合いを重ねて、ありのままに生きていける社会をつくっていきたいと思っています。

最後に、本会設立当初から理事を務め、グループホーム移転委員会にも参画していた中西純一医師が平成26年8月17日に急逝されました。享年59歳。9月にグループホーム移転が無事に終了したことを報告するとともに、謹んで哀悼の意をささげます。

本年も、SKYをよろしく願います。

# 百合丘地域生活 支援センター



川崎市麻生区百合丘2-8-2  
 北部リハビリテーションセンター2階  
 Tel: 044-281-6641 Fax: 044-966-2612

## 突撃！となりのプログラム！！

ゆりあすで噂のあのプログラム…一体どんなことをやってるんでしょうか？となりのプログラムをちょっと突撃してみましょう。ヨネオケさんは出てきませんが、プログラムに参加しているメンバーさんにもお答え頂きました。

### スマイル 体験発表



スマイルの企画で、今年から「体験発表」が始まりました。体験発表とは、自分の病気や生活について、みんなに語ることです。前日は緊張して眠れず、大変でしたが、皆さんが話を聞いてくれて、活発な質問もして下さい、貴重な経験となりました。私自身も「自分と向き合う」良い体験となりました。今後も、体験発表ができればいいと思います。(府岡)

### 法律相談会

今年度の法律相談会は、ホームの移転反対運動をテーマにしています。「ホームを作るにあたって、近隣住民に説明会を開く必要があるか？」…皆さんはどう思いますか？そんな疑問を、法律の視点から、池原毅和弁護士が分かりやすく解説してくれます。ちなみに…上記の答えは、NO。制度上は、説明会開催の義務・周りが開催を要求する権利、共にないそうです。

### ピアミーティング

ピアミーティングでは、ピア活動をするメンバーを中心に、日頃の活動で感じている疑問や連絡事項を伝えあったりしています。8月には市役所の方が、第4次ノーマライゼーションプラン作成のための団体ヒアリングに訪れ、退院の時や現在の生活での困りごと、地域にどんなサービスがあったらいいかを話し合いました。

### 合唱同好会

毎週水曜日、14時から14時45分まで活動しています。ウォーミングアップの「ホッ！ホッ！ホッ！ホッ！」という発声練習に始まり、現在は「見上げてごらん夜の星を」「いのちの歌」など2部合唱の歌も練習中です。興味のある方、是非遊びに来てください！（神谷・鈴木・田草川・中本）

この他にも、ゆりあすにはたくさんのプログラムがあります。定期のプログラムに加え、コンサートやバスレク、季節のイベントも満載です。すすめる会のホームページに、毎月のゆりあすのスケジュールが載っていますので、是非そちらもご覧ください♪



## リレートーク。Vol.7 鶴田 裕



bing.com/images

Ola! といきなりスペイン語で始めてみましたが、私、サッカー好きということもあって、いつかバルセロナを旅することが夢なんです。バルセロナは、ピカソやダリを育んだ芸術の街。そこを本拠地とするサッカークラブ、FCバルセロナ（メッシとかいるところです）も、その哲学は「美しく勝利せよ」。攻撃的で、魅力あふれるサッカーをします。食べ物も魅力的。Barで食べるハモン・セラノ（生ハム）やチーズ、ワインが有名です。そんな日を夢見つつ、今日も教育テレビのスペイン語講座を流し見るのでした。Adios!

## ゆりあすの活動を広めよう！～こんな所に行ってきました～

7月18日・19日、全国精神障害者地域生活支援協議会・あみの全国大会に参加しに、3名のピアスタッフ・ピアサポーターの方が、遠路はるばる大阪まで行ってきました～。



あみの全国大会に行ってきました。新横浜から新大阪へ、チョットリッチな新幹線の旅です。特に印象に残ったのは、松本ハウスの統合失調症のエピソードを笑いに入れての講演と、懇親会で色々な人と名刺交換をして交流ができたことです。来年



もまた行きたいな！  
(雑澤)

あみの総会で、当事者でありNPOで活躍されている山本深雪さんによる講演が印象に残りました。山本さんは、市役所の方に病院の実態を見てもらい、改善策を考える「ぶらり訪問」という企画を市にはたらきかけ、成功したそうです。こういった取り組みは川崎では行われていないので、ぜひ参考にしてほしいです。(北村)

初日は、当事者の方の体験談や、松本ハウスの講演・漫才を聞きました。夜の懇親会では、いろいろな方と名刺交換をしました。2日目は、ピア活動についての分科会に参加しました。グループに分かれて、それぞれどんな活動をしているのかを話し合いました。とても充実した2日間でした。(高尾)

10月29日には、カシオペアで行われた「ピアサポーター養成講座」にて、ゆりあすのピアスタッフ・ピアサポーターが講演を行いました。

ピア養成講座では、ゆりあすの説明と体験発表を行いました。受講者の方からは、僕のひきこもりの事について、どうやって抜け出せたのか？等の質問も頂きました。久しぶりの講演でしたが何とかうまくいった良かったです。(堀部)

ピア活動と病気の時の体験を発表することで、様々なだかまりが過去の事として整理できました。「がんばらない。やれる時にやれることをやるだけやる。」試してみると、思った以上にいろんなことが出来ますよ(^)(神谷)

## 地域相談支援センターひまわり 百合ヶ丘駅前に移転しました

ひまわりは、これまでゆりあすの事務所に併設していましたが、平成26年10月29日に百合ヶ丘駅から徒歩2分の場所に移転しました。平成25年の相談支援事業の再編に伴い、ゆりあすとの併設が認められるのが今年度末までだったからです。慣れ親しんだゆりあすからの引っ越しには不安もありましたが、新しい場所でもこれまでと変わらぬサービスを提供できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願ひします。



住所 〒215-0011  
川崎市麻生区百合丘1-20-7 白井ビル2階

TEL 044-322-9591

FAX 044-322-9592

\* 電話・FAX 番号とも変更になりました。



# 紙ひこうき

平成26年12月 冬

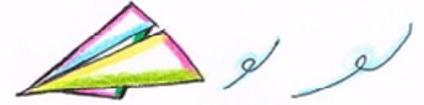
NPO 法人 たま・あさお精神保健福祉をすすめる会  
 地域活動支援センター 紙ひこうき  
 〒214-0014 多摩区登戸 2341-1  
 TEL/FAX 044-922-3686

日頃より、皆さまには紙ひこうきの活動を温かく見守っていただき心より感謝申し上げます。今年度はぶんかすかいを始めとする地域交流行事等、恒例のレク活動以外にもイベント豊富な一年となりました。今回はその中でも、一年越しの企画「箱根旅行」と、率直な思いの詰まった「満足度調査」についてお届けします。地域の繋がりと同時に啓発の大切さを学んだ一年でもあり、紙面を通して紙ひこうきの温かい雰囲気少しでも伝わればと思います。

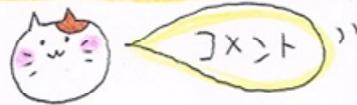
紙ひこうきとは…

精神に障がいを持つ方の地域生活を支援する、地域活動支援センターです。自分のペースで来られる憩いの場、自分たちで創り上げる自分らしさの場、として活動しています。

## 紙ひこうきへの想いアンケート (30枚回収)

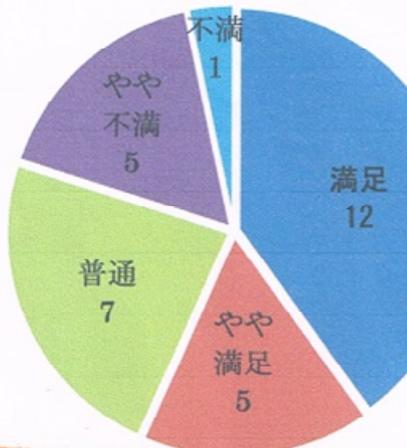


### ① 利用しての満足度



- ・コミュニケーション。会話が大事なため、人と話せて良い (満足)
- ・うつになったり被害妄想になったときに紙ひこうきに来ると安心します (満足)
- ・居心地が良い (満足)
- ・あまり声をかけてもらえない (やや不満)

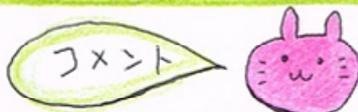
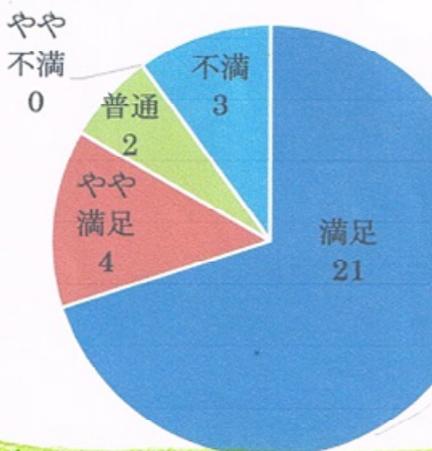
### ② プログラムの満足度



<コメント>

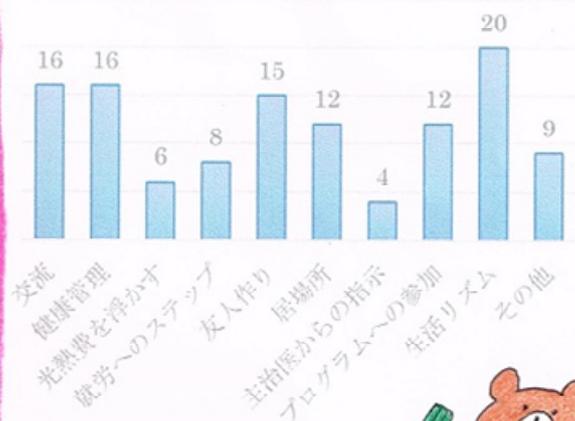
- ・一人じゃなく **みんなで出来る** と楽しい、わからないことがわかっていい (満足)
- ・せみのレクとこうひのレクがあるため (やや満足)
- ・700プログラムにわかるものが多い (やや不満)
- ・絵画など新しい700プログラムがやりたい (不満)

### ③ 職員対応の満足度



- ・やさしい、きちんと対応してくれる (満足)
- ・安定している時期も不安定な時期も **程良い付き合い** をしてくれる (満足)
- ・親切に対応して頂いてありがたいですが、ややほろすきいPRがわかりやすい (やや満足)
- ・なんでも話してもわかってもらえない (不満)

### ④ 利用目的 (複数回答可)



<その他コメント>

- ・家族を休息させるため
- ・1階にテレビがないことで、メンバーさんと色々話せる
- ・仕事をほめてもらって、ずいぶんこんな穏やかな気持ちで一生懸命です。皆さん **ありがとう**

「新しいメンバーさんが増えたけどちゃんと馴染めているのだろうか?」「地域の方へ、紙ひこうきの様子や皆の想いを伝えられたら良いのでは?」との声から、この機会に満足度調査を行おう!となりました。設問から集計まで実行委員が中心になり考え、多くのコメントもひとつひとつ皆で読みながら掲載するものを選びました。

今回のアンケートでは、日々の中では言い辛かったり、改めて言う程でも無いことがきちんと形になり、職員として気付かされることがいっぱいでした。この気付きを大切に、今後の紙ひこうきに生かしていきたいと思っています。そして、これからも話し合いを大切に、みんなで作り上げて行きたいです。

# 箱根の思い出

2014.10.30~31.

今回紙ひこうきでは初めての泊りがけでのレクリエーションだったので企画にあたり、不安や心配事も尽きませんでした。皆さんから楽しかったと言ってもらえて、今は本当にやって良かったと思っています。たまには住み慣れた街を離れて気心の知れた仲間たちと旅を通じて喜びや感動を分かち合うことも大切なんだと改めて知ることが出来ました。



山の中で食べる海の幸はまた格別!



海賊王に俺はなる!



みんなで1つずつ黒たまごを食べて7年若返ってきました。



夕食のバイキングがとても美味でした。お風呂も貸切状態で、きれいなお湯でした。

## ～紙ひこうきを作る人々～

### 山本さんにインタビュー

- Q1 紙ひこうきの雰囲気はどうですか?  
 A アットホームであたたかいです。  
 Q2 休みの日は何をしていますか?  
 A ぼーっとしているか、畑に行きます。  
 Q3 好きな俳優さんは?  
 A 田辺 誠一さん



山本さん

昨年12月から非常勤職員として毎週金曜日12時から紙ひこうきに来ていらっしゃる山本さんについて紹介します。山本さんは手芸やフラワーアレンジメントが得意でメンバーさん達に丁寧に教えてくださっています。明るく優しい性格柄、誰からも愛される職員さんです。メンバーさんも趣味が広がり楽しいひとときを過ごしています。(A)

### 編集後記

初めて通信の実行委員の一員になって、一緒に参加してくれたメンバーさんや職員さん達の思いをすごく感じ取れました。アンケートを取って、メンバーの本当の心の声を、今回の通信に載せることも出来、職員にとってもメンバーにとっても本当にプラスになる試みになっていると思いました。紙ひこうきでは一つの企画に対して思い入れがあり、小さな建物の中にいっぱい夢を持って来てくれる人が、ドンドン集まってくれることを、祈っています。(北村)

# 秋のハーブ市を 開催しました！

地域活動支援センター があでん・ららら  
就労継続支援B型 ハーブカフェ ららら  
川崎市麻生区下麻生 3-32-5 044-989-8323



10月3日(金)に秋のハーブ市を開催しました。ゆっくりゆったりなイベントを想定しておりましたが、100人近くの来場者で大賑わいとなりました。至らぬところが多々ありご迷惑をおかけしたかと思いますが、ご来場頂いたお客様、お手伝い頂いたボランティアの方々に深く感謝致します。



ドライハーブのアレンジメント作り体験



らららの作品展

## ボランティアさんやメンバーからの感想

- ・フラワーアレンジメントに参加して楽しかったです。
- ・午前に比べて午後はあまりお客様が来なかったです。喫茶でカレーを食べようとしたら30分待ちでした。
- ・普段は入れない厨房でお手伝いができて良かったです。
- ・非常に多くの人に来てもらい嬉しかったです。
- ・木工製品も見てもらい、今後の励みにもなりました。
- ・色々な人の前でギター演奏ができて嬉しいです。

## あさおのおみせ

☆定期的に行う予定の合同販売会も企画中です☆

麻生区役所4階売店跡に麻生区自主製品販売連絡協議会が主催する「あさおのおみせ」がオープンしました。があでんらららとハーブカフェ らららも参加しています。ぜひ一度ご来店下さい♪

らららにとって販売場所が増えたことが大きい事だった。1か所増えたことで定期的に販売できた。場所的に暗いので、明るい場所で販売できたら嬉しいです。

member



メンバー2人が講師の押し花ファイル作り体験 @明治大学黒川農場収穫祭 どの回も好評で、特に小学生から大人気でした (^\_^) v



初めての講師として教える立場になって、自分として学ぶところがあり吸収する所もあった。



member



「あさおのおみせ」の仲間である「くりの丘」と「ららら」のコラボ商品もできました♪ これからも色々なコラボができたらと考えています。

2014年10月14日(水)～11月13日(木)

# 南武線 エキナカ **多摩川梨を食べよう!**

原料の収穫から加工まで川崎市内で行った「多摩川梨ジャム」を使った新メニューを限定発売します!!



多摩川梨ジャムトースト

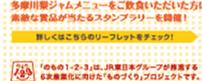


多摩川梨ジャムのデニッシュ



多摩川梨ジャムのトインバンドケーキ

「多摩川梨ジャム」は私たちが作りました。



## JR 東日本とのコラボ企画

多摩川梨ジャムを食べよう!

キャンペーンが大盛況のうちに

終了しました! はっぴわーく

JR 東日本より「南武線新型車両導入に伴い沿線地域活性化の取り組みとして、はっぴわーくの多摩川梨ジャムを使用した商品開発をしたい」と依頼があったのは昨年夏の初めでした。それまで小規模で製造していたはっぴにとつて嬉しさ反面、果たして出来るのか!?という不安の中メン

バーミーティングで話し合い皆より「大手企業から依頼があるのは嬉しい。ぜひ受けたい」という声が上がリ、また JR さんからも「無理のない範囲で協力して頂ければ」という温かい言葉を頂き依頼を受けることに。それからというもの一日の生産量を倍にする工夫や、負担が偏らないよう皆でローテーションで作業に入ったり…と皆一丸となって頑張った結果、予想を上回る売り上げとなりました。それだけでなくメニューを召し上がったお客様が直接ジャムを買いに来て下さったり、果物の提供に協力したいという農家さんとの新たな出会いもありました。JR さんとの取り組みではっぴのジャムの知名度が上がり、これまで以上に皆がジャムの製造にやりがいと自信を感じているように思います。ご購入頂いた皆様には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。それではこの仕事をやり遂げた皆さんの感想をどうぞ! →忙しくて楽しかったです。またやりたい/嬉しかったです/中吊り広告も出来て素晴らしいと思いました/かなり売れたそうで嬉しいです。作り甲斐があります/ジャムが多くてたくさんで大変だった/ジャム作り楽しかったです/皆が作ったジャムが売れて良かったと思います/次も売れるといいな/ジャム作りを体験出来てたくさん売れて良かったです/みんなで一緒に頑張って乗り越えたこと、とても良い時間になりました/ジャムがどのように作られているか分かって良かったです/大変な時もありましたが街中で売られている商品の中にはっぴのジャムが入っていると思うととても嬉しく作り甲斐がありました/地元の特産品「多摩川梨」を使っているというPRもあってかお客様の関心も高く地元で愛されるはっぴの梨ジャムとして今後に繋げていきたい/とても良い経験をさせて頂きました。以前よりご協力いただいていた梨園さんに改めて感謝の気持ちです。今回出来た JR さんとの繋がりも大切にしていけたらと思います/夢は新幹線の電車パン! はっぴのジャムで、皆の笑顔再び!

## ディズニーランドに行ってきました!

総勢女性 14 名、和やかな雰囲気楽しんでできました。参加されたメンバーさんの感想をお伝えします。

- ★天気もよく、良かった。スペースマウンテンに乗れて、満足! 夢をいただき、楽しかった。(K.S.)
- ★10月9日、楽しみにしていたディズニーランドへ行ってきました。「シー」へは昨年行きましたが、やはり「ランド」の方が夢の世界に近い様です。のんびり派、がんばる派などにグループ分けをして、ハロウィンムードの漂う中、それぞれ思い切り楽しんでました。チケットの取り方など詳しい人が多くて、時間切れで見られないものもありましたが、久しぶりにメリーゴーランドに乗ったりしました。最後はお決まりのお土産です。私はズボンを見つけて購入しました。思わぬ思い出ができて、ミッキーのマークとともに着ています。また来年も行きたいとの意見がでるのではないかと密かに期待しています。(福田葉子)

### ～タオル献品のお礼とお願い～

前号にて、当作業所で製作している、刺繍入り雑巾に使うタオルの献品をお願いしたところ、多くの皆様からご協力をいただき、ありがとうございました。メンバーさんも励みにしており、益々腕を上げております。引き続き、ご自宅で眠っている白いタオル(約 90 cm × 35 cm)を献品していただければ幸いです。商店街名や企業名等が記入されていても構いません。どうぞよろしく願いいたします。

## ☆川崎きた作業所☆





～9月上旬、「ふらっと」と「みかんハウス」が生田に転居しました。応援して下さいました皆様、ありがとうございます。～今回は、新居で暮らす皆さんにインタビューしてみました。



まずは、1階のみかんハウスで、にぎやかに暮らす入居者さんたちです。

**引っ越して良かった点は？**

・雰囲気の良いところに引っ越せて良かった。・事務所と入居者の住居が同じ建物となり、気軽に相談できる様になった。・前は一軒家での共同生活だったので、一人部屋になって良かった。などなど、一軒家から一人部屋になり、自分のスペースが出来たことが、入居者さんにとっては、良かったようです。



**逆に、引っ越して苦労している点は？**

・駅までの道のりが大変。  
 ・スプリンクラーの不備があり、住居内で水漏れ事故が発生！！して、修繕工事をして大変だった。・水漏れが何件かで起こり、自分の部屋も、何かあるのではと不安になった。何度か居室にて水漏れが発生し、このことが、かなり印象深く、水漏れが起こっていないお部屋でも、みんな心配だった様子…



楽あれば苦ありの日々、みかんハウスの入居者さんは今日もワイワイガヤガヤ、明るく元気に暮らしています！

次は2階で淡々を暮らすふらっとのメンバーさんたちです。

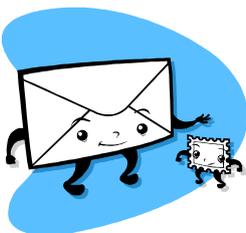


**引っ越して良かった点は？**

Aさん:オール電化。 Bさん:オール電化です。 Cさん:今は居室の両隣に職員がいることです。あと、キッチンのコンロがIHになっているので使いやすい。浴室が前より広い。洗い場とバスタブが別々になっている。 Dさん:トイレ・バス・洗面台が広くて使いやすい。暖房も暖かい。以前のは古くて、あまり暖かくなかったので。

**玄関脇の郵便受け(ダイヤル式)で困りませんか？**

Aさん:ダイヤルを回すのも面倒だから、そのまま、いい。ふらっとのみかんだけだし、来るのは請求書だけだから。誰か代わりに払ってくれたら……。 Bさん:開けるときはダイヤルを回さないようにしているから、困らない。盗られるとも思わないし、請求書だけだから盗られても平気。 Dさん:一度ダイヤルを回してしまい、郵便物を取り出すことができなくなった。



**別々のアパートから、同じフロアで暮らし始めてみて、どうですか？**

Aさん:新しい発見も、驚きも、嫌だと思ってもない。 Dさん:私は安心してはるけど、迷惑かけているのではと心配。ふらっとの人たちは、以前の古いアパートから最新設備のアパートに転居して、快適に自分の生活を築いているようです。

**そして～10月22日、ホーム合同バスレクでドイツ村に行ってきました～**

今回で3回目、ホームの恒例行事となりつつある、ホーム合同バスレクが、10月22日に行われました。今回は、千葉県ドイツ村に入居者さん16名、職員6名、合計22名の参加です。

あいにくの雨でしたが、そのおかげでドイツ村内がとても空いていて、貸し切り状態で、ゲームやアーチェリー、動物たちとの触れ合いを、存分に楽しみました。外出の機会が少ない入居者さんたちも、積極的に参加して、他のホームの入居者さんたちとの交流を楽しんでいました。もちろんドイツ風ランチも美味でした。



# ぶんかすかい



ゆりあす



グループホーム

平成26年6月22日(日)新百合ヶ丘にある21ホールにて『ぶんかすかい』を開催しました。コンセプトとしては『みんなが主役の文化祭』というものでした。

(ちなみに『ぶんかすかい』という名前は、ある交流委員の一言から生まれた『ぶんかさい』『すかい』をまぜた造語です。)

内容として、各事業所の発表、個人の一芸披露(体験発表、エレキギター演奏、ピアノ演奏)、作品展が実施されました。開催当日は、180人もの方々が日曜日、さらに大雨にもかかわらずお集まり頂きました。

参加者の感想として、私の耳に届いているだけでも「思う存分に発表できた」「参加するつもりはなかったけど結局参加し、

なんだか良かった」「家族を連れてこられて良かった」「会場に来

ることができなかった人にも会場の熱気や雰囲気を感じた。写真などで伝えたい」といった声を頂きました。この通信を見て『ぶんかすかい』を初めて知ったという方もきっといらっしゃるので、もし会場に来られなかった方がお近くにいれば、参加された方からお声をかけてお伝え頂ければと思います。



ららら



紙ひこうき



今後もみなさんの声が上がれば、

イベントを企画していきますのでどうぞお楽しみに！

この他にも、きた・はっぴの発表、個人発表や、

数多くの作品が並びました♪

## ～ふらっと、みかんハウスの移転について～ その2

前回の通信で、ホームの移転が反対運動のため延期になってしまったことをご報告しましたが、その後説明会等をへて、7月には反対の横断幕やのぼりが降り、9月に全員の転居を実現することができました。町内会にも加入し、今は皆さん地域の一員として穏やかに日々の生活をおくっていらっしゃいます。

この間、多くの当事者の皆さんから、何とか移転が実現するよう意見や励ましをもらったことで、入居者さんも勇気が湧き、職員も背中を押されて頑張ることができました。弁護団や大家さんをはじめ関係者の皆さんのご協力があり、またあやめ会の陳情書、障施協・市精連の要望書で、行政への働きかけも頂きました。辛い経験でもありましたが、このことで多くの皆様と繋がることができ、たくさんの勉強をさせて頂きました。この経験を「ともに生きる」地域社会への大きな前進になるよう活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

### ホームメンバーより～

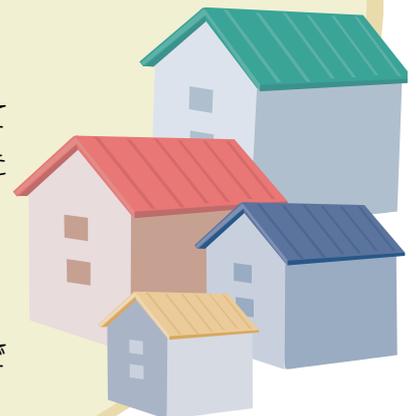
「無事に入居できました。入居前には精神障害お断りのような垂れ幕がはられて心が不安でしたが、大家さん、弁護士さん、ゆりあすの仲間が運動して下さいのおかげで、入居することができました。感謝しています。」

「反対ののぼりをみて怒りがこみあげましたが、入居できてよかったです。皆さんありがとうございました。」

「ワンルームになりトイレやお風呂もついて、共有スペースでは皆と会えるのでよかったです。静かに暮らしています。」

「設備がきれいで快適です。」

(所長 青野真美子)



# .....み・ん・な・の・広・場.....

～ SKYメンバーの投稿コーナー ～

SKYメンバーの日常を切り取ったホットな投稿をお送りする「みんなの広場」。今号はこれまで以上の応募があり、残念ながらスペースの関係で掲載できなかった作品もありました。今回も素敵な作品がそろいました！お楽しみください★



「ティアラ、完成！」

川崎きた作業所 K・Sさん

学生時代の友人が結婚することになり、記念にティアラを作らせてもらうことになりました。なかなか形になるまでが大変で、途中で何度も指を怪我しました。作業所でのビーズ経験も活かせ、とりあえず(?)完成できて良かったです。初めての貴重な体験、気持ちが届きますように・・・☆



「アパッチ襲来！」

紙ひこうき 武井清志さん



「飛翔」

紙ひこうき ヒロシです…さん

あんじょうやりや 宮川真頼さん

秋も終わりに近く、北風が吹く前に撮り終えようと思っていた時に撮った一枚です。風は吹かないものの、車が通り過ぎる度に風が落ち葉をかきまぜるのが印象に残っています。



「私のプロムナード」～LandScape～

「ゆりあすスライドショー優秀作品」



「クリスマスローズ」

上 ゆりあす 堀部敦さん  
右 ゆりあす 府岡真理子さん



「傘と長靴。」



「陶芸作品」

ゆりあす 府岡真理子さん  
悪戦苦闘して作りました。師匠のおかげです。



「青空と、白い雲と」

あんじょうやりや 宮川真頼さん  
ゆりあすからの帰り道で見つけた景色です。「何気ない公園」のすぐそばにあったこの景色。一目見て、あっ！これだ！！と思いました。



「高尾山に登頂しました♪」

川崎きた作業所 K・Sさん  
かねてから行こうねと話をしていた作業所のお友達と、ついに高尾山に登ってきました。天気の良い日で、木漏れ日をたくさん浴び、行きかう人達と「こんにちは～」と言い合いながら、まるで病気などを忘れさせてくれる一時でした。

「みんなの広場」では、みなさんの投稿を募集しています。写真、絵以外にもエッセイや詩など、ぜひ作品の一言コメントも添えてお寄せください。お待ちしておりますーす♪ お問い合わせは職員まで



皆様お久しぶりです。ちょっと前に新人職員として挨拶させていただきました私、吉岡ですが今回号ではなんとスカイッターに投稿させていただくという快挙です！！

なんというめぐり合わせでしょうか。SKYとは並々ならぬ深い縁を感じてしまった私ですが、始まりは4年前…不思議なもので縁ある所に引き寄せられるものなのではないでしょうか。当時は、何の縁もゆかりもない関東に引っ越してきたばかりで、まして川崎市がどこにあるのかも分からない新参者でした。たまたま引っ越した場所から近かった川崎。たまたま前職での知人が働いていたのも川崎。たまたまはっぴわーくが非常勤を募集していた。そして、今や常勤として皆さんと顔を合わせる毎日です。この偶然とも運命とも思える出会いの中で、今の私がある訳です。この良縁の数々をただの偶然として終わらせず、これから先にきっと広がっていくであろうご縁を楽しみに過ごしていこうと思う今日この頃です。

FROM: [はっぴわーく](#) 吉岡

次回のつづやきは～？



次回のつづやき  
ゆりあす 篠原さん



## 委員会報告

### 🌱 広報委員会より <SKYのホームページのご案内>

皆さんは、SKYのホームページをご覧になったことがありますか？

SKYのホームページでは、法人内の各事業所の紹介や、行事のお知らせなどがのっています。たくさんの方たちにSKYを知ってもらうことや、メンバーさんたちの情報源になることが目標です。今年度は、さらに魅力ある内容にしようと、大規模リニューアルも計画！？皆さんも、機会がありましたら、ぜひSKYのホームページ <http://www.sky1995.com/> をのぞいてみてください。

## 新職員紹介

### 🌱 みかんハウス 高堂優里さん

前職は生活保護の方の就労支援をしていました。グループホームのお仕事にまだまだ四苦八苦していますが、メンバーさんや先輩方に助けて頂いて感謝ばかりです。メンバーさんのより良い暮らしに少しでも貢献したいと思っております。

### 🌱 ハーブカフェららら 百目鬼あずささん

8/1 よりハーブカフェらららに勤務させていただいております百目鬼あずさと申します。これまでは高齢者施設で働いていました。自然豊かならららで毎日楽しく過ごしています。どうぞよろしくお願いいたします。

### 🌱 ひまわり 山本純正さん

5月21日から、ひまわり及びゆりあすで勤務しております。今までは、保護観察所やキリスト教会、認知症専門の精神科病院、宿泊型自立訓練の施設など、人に係る様々な仕事をしてまいりました。今年で47歳ですが、現職場では、周りの皆様にいろいろ教えていただきつつ、また新たなチャレンジをしてゆきたい、と思っています。よろしくお願いたします。

## 編集後記

話題満載の今号でした。皆さん「ありのままに」いきましよう！さて、スカイッターの写真、影が表す形とは…？ (は)